



コーポレートガバナンス改革と外国人投資家の 日本株への見方

講師：菊地 正俊（きくち まさとし）氏

みずほ証券エクイティ調査部、パン・アジアチーフ株式ストラテジスト

日時：2019年9月17日（火） 15:30～17:00

会場：AP東京八重洲通り7階会議室

東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル

東京メトロ銀座線 京橋駅下車 6番出口

講演要旨

外国人投資家の日本株への見方は依然厳しく、世界株の中で相対的な日本株の低迷が続いている。米中覇権争いが激化する中、日本経済を中国経済のおまけと見る米国人投資家もいる。欧州ではMiFID IIで、構造的な日本株離れも起きている。来年に向けた日本株の見通しを語りながら、外国人投資家が日本株投資に復帰するため必要な条件をコーポレートガバナンス改革の観点から分析する。

講師プロフィール

【略歴】

1986年東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000年にメリルリンチ日本証券を経て、2012年より現職。

1991年米国コーネル大学よりMBA。日本証券アナリスト協会検定会員、CFA協会認定証券アナリスト。組織学会、金融学会、日本ファイナンス学会会員。

日経ヴェリタス・ストラテジストランキング2019年1位。インスティテューショナル・インベスター誌ストラテジストランキング2019年1位。

著書に「相場を大きく動かす『株価指数』の読み方・儲け方」、「日本株を動かす外国人投資家の儲け方と発想法」（日本実業出版社）、「良い株主 悪い株主」（日本経済新聞出版社）、「なぜ、いま日本株長期投資なのか」（きんざい）、「株式投資 低成長時代のニューノーマル」「外国人投資家が日本株を買う条件」（日経）、「日本企業を強くするM&A戦略」「外国人投資家の視点」（PHP）「お金の流れはここまで変わった」「外国人投資家」（洋泉社）、「外国人投資家を買う会社・売る会社」「TOB・会社分割によるM&A戦略」「企業価値評価革命」（東洋経済）、訳書に「資本主義のコスト」（洋泉社）、「資本コストを活かす経営」（東洋経済）がある。

申込み

参加費：無料 申込みはWeb (<http://www.camri.or.jp>) からお願いいたします。

FAXで申し込むことも可能です。詳細については、裏面をご覧ください。

<個人情報の取扱いについて>

- ご提供いただいた個人情報は、当講演会・セミナーの実施目的にのみ限定して利用いたします。
- 法令等の定めに基づく場合、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合をのぞいて、個人情報を第三者へ提供することはいたしません。
- 個人情報の取扱いに関する問い合わせは、下記のお問い合わせ先をお願いいたします。
- お申込みの際は、当研究会の「個人情報保護方針」(<http://www.camri.or.jp>)をご確認ください。

参加をご希望される方は、下の<講演会参加申込書・出席票>にご記入のうえ、開催日の3営業日前までに当研究会あてFAXを送信してください。

<講演会参加申込書・出席票>	
法人名	
部署・役職	
フリガナ	
氏名	
TEL(注)	
E-mail(注)	
※当日は本用紙を受付にご提出ください。 (注)やむを得ない事情による中止等緊急連絡が必要となる可能性があります。必ずどちらかのご記入をお願いいたします。	

- ◆先着順にて承り、定員になりましたら締め切らせていただきます。
- ◆お送りいただいたFAXについて、受付確認は行っておりませんのでご了承ください。
- ◆当研究会HPから講演会の参加申込みができます。(URL <http://www.camri.or.jp>)
- ◆本講演会の録音・撮影等をすることは、ご遠慮ください。
- ◆会場内での飲食はご遠慮ください。
- ◆お問い合わせ先：公益財団法人 資本市場研究会 調査企画部 [TEL03-3667-3528](tel:03-3667-3528)

FAX : 03-3669-1765

公益財団法人 資本市場研究会 講演会	
講演テーマ	コーポレートガバナンス改革と外国人投資家の日本株への見方
講師	菊地 正俊(きくち まさとし)氏 みずほ証券エクイティ調査部、パン・アジアチーフ株式ストラテジスト
日時	2019年9月17日(火) 15:30~17:00
会場	AP東京八重洲通り7階会議室 東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル 東京メトロ銀座線 京橋駅下車 6番出口



コーポレートガバナンス改革と外国人投資家の 日本株への見方

講師：菊地 正俊（きくち まさとし）氏

みずほ証券エクイティ調査部、パン・アジアチーフ株式ストラテジスト

日時：2019年9月19日（木） 16:00～17:30

会場：栄ガスビル5階 栄ガスホール

名古屋市中区栄3-15-33

地下鉄名城線・東山線 栄駅下車 サカエチカ6番出口

地下鉄名城線 矢場町駅下車 北改札口6番出口

講演要旨

外国人投資家の日本株への見方は依然厳しく、世界株の中で相対的な日本株の低迷が続いている。米中覇権争いが激化する中、日本経済を中国経済のおまけと見る米国人投資家もいる。欧州ではMiFID IIで、構造的な日本株離れも起きている。来年に向けた日本株の見通しを語りながら、外国人投資家が日本株投資に復帰するため必要な条件をコーポレートガバナンス改革の観点から分析する。

講師プロフィール

【略歴】

1986年東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000年にメリルリンチ日本証券を経て、2012年より現職。

1991年米国コーネル大学よりMBA。日本証券アナリスト協会検定会員、CFA協会認定証券アナリスト。組織学会、金融学会、日本ファイナンス学会会員。

日経ヴェリタス・ストラテジストランキング2019年1位。インスティテューショナル・インベスター誌ストラテジストランキング2019年1位。

著書に「相場を大きく動かす『株価指数』の読み方・儲け方」、「日本株を動かす外国人投資家の儲け方と発想法」（日本実業出版社）、「良い株主 悪い株主」（日本経済新聞出版社）、「なぜ、いま日本株長期投資なのか」（きんざい）、「株式投資 低成長時代のニューノーマル」「外国人投資家が日本株を買う条件」（日経）、「日本企業を強くするM&A戦略」「外国人投資家の視点」（PHP）「お金の流れはここまで変わった」「外国人投資家」（洋泉社）、「外国人投資家を買う会社・売る会社」「TOB・会社分割によるM&A戦略」「企業価値評価革命」（東洋経済）、訳書に「資本主義のコスト」（洋泉社）、「資本コストを活かす経営」（東洋経済）がある。

申込み

参加費：無料 申込みはWeb (<http://www.camri.or.jp>) からお願いいたします。

FAXで申し込むことも可能です。詳細については、裏面をご覧ください。

＜個人情報の取扱いについて＞

- ご提供いただいた個人情報は、当講演会・セミナーの実施目的にのみ限定して利用いたします。
- 法令等の定めに基づく場合、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合をのぞいて、個人情報を第三者へ提供することはいたしません。
- 個人情報の取扱いに関する問い合わせは、下記のお問い合わせ先をお願いいたします。
- お申込みの際は、当研究会の「個人情報保護方針」(<http://www.camri.or.jp>)をご確認ください。

参加をご希望される方は、下の＜講演会参加申込書・出席票＞にご記入のうえ、開催日の3営業日前までに当研究会あてFAXを送信してください。

＜講演会参加申込書・出席票＞	
法人名	
部署・役職	
フリガナ	
氏名	
TEL(注)	
E-mail(注)	
※当日は本用紙を受付にご提出ください。 (注)やむを得ない事情による中止等緊急連絡が必要となる可能性があります。必ずどちらかのご記入をお願いいたします。	

- ◆先着順にて承り、定員になりましたら締め切らせていただきます。
- ◆お送りいただいたFAXについて、受付確認は行っておりませんのでご了承ください。
- ◆当研究会HPから講演会の参加申込みができます。(URL <http://www.camri.or.jp>)
- ◆本講演会の録音・撮影等をすることは、ご遠慮ください。
- ◆会場内での飲食はご遠慮ください。
- ◆お問い合わせ先：公益財団法人 資本市場研究会 調査企画部 [TEL03-3667-3528](tel:03-3667-3528)

FAX : 03-3669-1765

公益財団法人 資本市場研究会 講演会	
講演テーマ	コーポレートガバナンス改革と外国人投資家の日本株への見方
講師	菊地 正俊(きくち まさとし)氏 みずほ証券エクイティ調査部、パン・アジアチーフ株式ストラテジスト
日時	2019年9月19日(木) 16:00~17:30
会場	栄ガスビル5階 栄ガスホール 名古屋市中区栄3-15-33 地下鉄名城線・東山線 栄駅下車 サカエチカ6番出口 地下鉄名城線 矢場町駅下車 北改札口6番出口



コーポレートガバナンス改革と外国人投資家の 日本株への見方

講師：菊地 正俊（きくち まさとし）氏

みずほ証券エクイティ調査部、パン・アジアチーフ株式ストラテジスト

日時：2019年9月20日（金） 16:00～17:30

会場：AP大阪淀屋橋 京阪淀屋橋ビル4階北B

大阪市中央区北浜3-2-25

地下鉄御堂筋線・京阪本線 淀屋橋駅下車

講演要旨

外国人投資家の日本株への見方は依然厳しく、世界株の中で相対的な日本株の低迷が続いている。米中覇権争いが激化する中、日本経済を中国経済のおまけと見る米国人投資家もいる。欧州ではMiFID IIで、構造的な日本株離れも起きている。来年に向けた日本株の見通しを語りながら、外国人投資家が日本株投資に復帰するため必要な条件をコーポレートガバナンス改革の観点から分析する。

講師プロフィール

【略歴】

1986年東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000年にメリルリンチ日本証券を経て、2012年より現職。

1991年米国コーネル大学よりMBA。日本証券アナリスト協会検定会員、CFA協会認定証券アナリスト。組織学会、金融学会、日本ファイナンス学会会員。

日経ヴェリタス・ストラテジストランキング2019年1位。インスティテューショナル・インベスター誌ストラテジストランキング2019年1位。

著書に「相場を大きく動かす『株価指数』の読み方・儲け方」、「日本株を動かす外国人投資家の儲け方と発想法」（日本実業出版社）、「良い株主 悪い株主」（日本経済新聞出版社）、「なぜ、いま日本株長期投資なのか」（きんざい）、「株式投資 低成長時代のニューノーマル」「外国人投資家が日本株を買う条件」（日経）、「日本企業を強くするM&A戦略」「外国人投資家の視点」（PHP）「お金の流れはここまで変わった」「外国人投資家」（洋泉社）、「外国人投資家を買う会社・売る会社」「TOB・会社分割によるM&A戦略」「企業価値評価革命」（東洋経済）、訳書に「資本主義のコスト」（洋泉社）、「資本コストを活かす経営」（東洋経済）がある。

申込み

参加費：無料 申込みはWeb (<http://www.camri.or.jp>) からお願いいたします。

FAXで申し込むことも可能です。詳細については、裏面をご覧ください。

＜個人情報取扱いについて＞

- ご提供いただいた個人情報は、当講演会・セミナーの実施目的にのみ限定して利用いたします。
- 法令等の定めに基づく場合、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合をのぞいて、個人情報を第三者へ提供することはありません。
- 個人情報の取扱いに関する問い合わせは、下記のお問い合わせ先をお願いいたします。
- お申込みの際は、当研究会の「個人情報保護方針」(<http://www.camri.or.jp>)をご確認ください。

参加をご希望される方は、下の＜講演会参加申込書・出席票＞にご記入のうえ、開催日の3営業日前までに当研究会あてFAXを送信してください。

＜講演会参加申込書・出席票＞	
法人名	
部署・役職	
フリガナ	
氏名	
TEL(注)	
E-mail(注)	
※当日は本用紙を受付にご提出ください。 (注) やむを得ない事情による中止等緊急連絡が必要となる可能性があります。必ずどちらかのご記入をお願いいたします。	

- ◆先着順にて承り、定員になりましたら締め切らせていただきます。
- ◆お送りいただいたFAXについて、受付確認は行っておりませんのでご了承ください。
- ◆当研究会HPから講演会の参加申込みができます。(URL <http://www.camri.or.jp>)
- ◆本講演会の録音・撮影等を行うことは、ご遠慮ください。
- ◆会場内での飲食はご遠慮ください。
- ◆お問い合わせ先：公益財団法人 資本市場研究会 調査企画部 [TEL03-3667-3528](tel:03-3667-3528)

FAX : 03 - 3669 - 1765

公益財団法人 資本市場研究会 講演会	
講演テーマ	コーポレートガバナンス改革と外国人投資家の日本株への見方
講師	菊地 正俊 (きくち まさとし) 氏 みずほ証券エクイティ調査部、パン・アジアチーフ株式ストラテジスト
日時	2019年9月20日(金) 16:00～17:30
会場	京阪淀屋橋ビル4階 AP大阪淀屋橋 大阪市中央区北浜3-2-25 地下鉄御堂筋線・京阪本線 淀屋橋駅下車